

## あいとまタクシー実証運行業務ヒアリング実施要領及び評価基準

### 1 審査、評価及び選定

#### (1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、あいとまタクシー実証運行業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

#### (2) ヒアリングの実施

ア 提案者が6者以上あった場合には、一次評価（書類審査）の結果に基づき、ヒアリングを実施する5者を選定することができるものとする。この場合、一次評価（書類審査）の実施後、速やかにすべての提案者に対し、評価結果を通知する。

イ ヒアリングは、令和8年7月24日（金）に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

ウ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は30分以内とする。（提案説明20分、質疑応答10分を予定）

エ ヒアリングは、一般非公開とする。

オ ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

カ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

キ ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

ク 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ケ 選定委員会の委員が評価採点を行い、最低基準点（総得点の6割）を超えた者のうち、最も点数が高い提案者を受託候補者とする。

#### (3) 評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

##### ア 業務遂行能力 【25点】

(7) 統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか・・・5点

(4) 今後の実装化を見据えた実証事業又は実証事業計画になっているか、また、勇払地域のみならず市内他地域においても適用が可能な事業となっているか・・・10点

(9) 交通事業者に過度な協力要請等、負担を強いる事業計画になっていないか・・・10点

##### イ 企画提案内容 【65点】

(7) 当市の交通状況や勇払地域が抱える交通課題を分析した上での実証事業になっているか・・・20点

(4) 近隣での大規模半導体工場やデータセンターの立地等、当市の交通状況の変化や、当市が策定する「苫小牧市未来まちづくり戦略」を踏まえた事業計画になっている

か。・・・25点

- (ウ) 電話予約等、ユーザーが利用しやすい制度設計となっているか。また、ユーザーアプリ、ドライバーアプリ及び運行管理機能が、直感的で分かりやすい設計となっているか。特に、利用頻度の高い機能が迷わず操作できる配置となっているか、情報が整理され、一目で内容を把握できる表示となっているか。・・・15点
- (エ) 未来まちづくり戦略事業にて取り組む「とまコネクト」サービスとの連携を想定された事業計画になっているか・・・10点

ウ 業務委託料 【10点】

- (7) 見積額・・・10点

算出方法は、配点10点×（最低見積価格÷当該提案者の見積価格）とする。

（小数点以下第2位を四捨五入する。）

2 結果通知

あいとまタクシー実証運行业務に関する公募型プロポーザル実施要領「1.5 結果の通知・公表」のとおり

あいとまタクシー実証運行業務公募型プロポーザル選定委員会 採点表

申請者名		委員名	
------	--	-----	--

評価項目及び評価内容		配点					評価点	合計
		大変良い	良い	普通	やや劣	劣		
1 業務遂行能力に関する項目								
①	統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか。	5	4	3	2	1		
②	今後の実装化を見据えた実証事業又は実証事業計画になっているか、また、勇払地域のみならず市内他地域においても適用が可能な事業となっているか。	10	8	6	4	2		
③	交通事業者に過度な協力要請等、負担を強いる事業計画になっていないか。	10	8	6	4	2		／25
2 企画提案内容に関する項目								
④	当市の交通状況や勇払地域が抱える交通課題を分析した上での実証事業になっているか。	20	16	12	8	4		
⑤	近隣での大規模半導体工場やデータセンターの立地等、当市の交通状況の変化や、当市が策定する「苫小牧市未来まちづくり戦略」を踏まえた事業計画になっているか。	20	16	12	8	4		
⑥	電話予約等、ユーザーが利用しやすい制度設計となっているか。また、ユーザーアプリ、ドライバーアプリ及び運行管理機能が、直感的で分かりやすい設計となっているか。特に、利用頻度の高い機能が迷わず操作できる配置となっているか、情報が整理され、一目で内容を把握できる表示となっているか。	15	12	9	6	3		
⑦	未来まちづくり戦略事業にて取り組む「とまコネク」サービスとの連携を想定された事業計画になっているか	10	8	6	4	2		／65
3 業務委託料の評価								
⑧	見積額	10	8	6	4	2		／10
委員コメント						合計		
								／100点